



人類はひとつ 世界中に友情の
橋をかけよう

MANKIND IS ONE - Build Bridges of Friendship
Throughout the World



会長 中江 亮 幹事 佐藤元伸 副会長・クラブ奉仕 川村徳男 職業奉仕 嶺岸光吉 社会奉仕 山口篤之助 国際奉仕 黒谷正夫 青少年奉仕 津田晋介

出席報告: 会員 69 名 出席 59 名 出席率 85.51% 前回出席率 82.61% 修正出席 65 名 確定出席率 94.20%

ゲストスピーチ

アイルランドと日本について

マイケル神父様

私はアイルランド人で、日本とアイルランドについて話してみたいと思います。

アイルランドは、英国の西側の小さな島国で、大きさは北海道位、人口は 350 万人の農業国で、周りは海に囲まれ、天気は 1 年のうち 330 日雨が降り、世界一多雨の国です。そしてすぐ近くをメキシコ暖流が流れていますから、冬は暖かく夏は涼しい住み良い所です。主食はジャガイモで、又アイルランド人は世界中で酒呑みで有名です。

アイルランド人と日本人を比較しますと共通点は殆んどありません。先ず仕事に対して日本人は遅刻はしない、ズル休みも殆んどしない。又有給休暇があっても殆んど取らず、或は社長の命令で喜んで残業もする、祭日も休日にも喜んで出勤するような熱心な社員で、会社に対する愛着心は深いのです。しかしアイルランド人はまったくその反対で、よく遅刻をし、特に月曜日の朝又は月曜日の一日会社を休む人は少なくありません。そして残業もしない、会社に対する愛着心よりもまず家を大切に考える民族です。去年アイルランドで何十年振りですら 2~3 cm の雪が降ったのです。道を見て真白なので今日は寝ていようと、仕事に対する熱意は日本人と違います。又会社に対する態度もアイルランド人は死ぬまで同じ会社で頑張るという気持ちは無く、毎日新聞を見てもし給料とかいろいろの手当の良い処があればすぐ移る。ですから何も会社に対する愛着はありません。皆さんの中でご存知の人も居られると思いますが、ソニーがアイルランドで大きな会社を作りまして社長・部長・課長と何人かの人がアイルランドに赴任して来ました。社長は非常に厳しい人でした。従業員は全てアイルランド人で、生産をあげるため夜になると社長はみんな残業しろと命令するのですが、皆んな残業をしない 5 時迄の契約ですから 5 時になると皆んな仕事をやめ残業しませんでした。その様に風俗習慣が日本とまったく反対なので、あの会社は 3 年間で閉鎖しました。

次は家族のことで、日本は家の家族主義がすごくしっかりしています。長男は嫁を貰って親の職業を引き継ぐ風習があるし、又旦那さんは会社で仕事を熱心にし、奥さんは家庭で子供の面倒を一生懸命みる。子供達はまた一生懸命勉強するとか、クラブ活動で忙がしいとか、日本の家族は大体そのようです。アイルランドではまったくその反対で、誰にとっても一番大切なのは家なのです。会社ではないのです。そしてアイルランドでは家族一緒に食事をするという規則みたいな習慣があります。そして親父さんは夕食までに家に帰らないと、お母ちゃんは大変おこって大変なことになります。ですから家族そろって一緒に夕食をとることはアイルランド人の特徴です。日本では子供が生まると子供中心の家庭となりますが、アイルランド人は最後まで夫婦中心の家庭で、夫婦間が大切なのです。私の兄には 6 人の子供がおりますが、その子供達が小さいときでもその子供達に家をまかせて、夫婦 2 人で 1 週間もヨーロッパに行っております。そして毎金曜日の晩は夫婦は子供達から解放されて夫婦揃って出かける習慣で、これは当然のことなのです。そして子供の教育に対して父親として一銭の学資も出しておりません。日本では父親は入学金から学資、そして小遣いまでも出しておりますが、これはアイルランド人にいくら説明しても理解することはできません。そうして育ててきたのに、その上この様な投資をするのか、日本人の父親バカではないだろうかとその気持ちが理解できないのです。そしてアイルランドには姑と嫁の葛藤はありません。それはアイルランドでは息子より娘を大切に、老後は娘の処で世話になるからです。嫁は他人でも娘は自分の子供だからです。

もう一つは、日本人は共同作業で有名です。アイルランド人は個人主義者です。日本の場合では父親は仕事熱心、母親は家庭で子供の養育、家計のきりまわしなど家庭の優秀なマネージャー、子供は受験勉強、そして息子は 27~8 才で嫁を貰わないと心配し、そして娘が 23~4 才になると嫁に行かせるという全て定まっている。しかしアイルランドではこのように定まっておられません。ですからみんな反対なのです。父親は仕事に熱心でない。母親は家庭の有能なマネージャーでない。子供は受験競争がなく上級学校は広き門で、すぐ入れる。しかし出るのがむづかしい。そして夫婦の責任は共同で二人で子供を作りましたから、母親だけに子供の教育をまかせることは考えられません。

次は余暇に対することで、日本人は例えばどこか遠足に行くにしても、前もって責任者とか行先、集合時間と場所とか、解散場所、時間まではっきり定めてから行い、終れば反省会ですが、アイルランド人にはいくらこの方法を説明しても理解できないのです。アイルランド人は遠足に行くときは急に決める。責任者も行先も

庄内空港の建設を推進しましょう

集合場所も時間も、そして解散場所も時間もきめません。そして勿論反省会は決して致しません。

最後は酒についてですが、気分転換の為、仕事の疲れを癒す為一杯飲む人が多い。晩酌する人、酒場に飲みに行く人も多くいます。結婚記念日とか忘年会・新年会とかお祝のときに酒を飲む。アイルランド人は酒飲みの民族です。酒を飲めない人は殆どおりません。そして世界中で一番大きなビール会社はアイルランドにあります。それはギネス。そしてすごく景気がいいです。一日中酒場に居る人が非常に多く、仕事をしないで朝から晩まで椅子に座らず立ったままで飲みます。そして酒場の前に乳母車を置く駐車場のよう場所があってそこに乳母車を置いて、母親が子供を抱いてお酒を飲んでいる光景がよく見られます。日本人はウキスキーを飲むときは水割りとか、オンザロックとかをよく飲みますが、アイルランド人はそのまま、水を飲むときは水だけ、ウキスキーを飲むときはウキスキーだけをそのまま飲みます。それはメーカーの習慣なのです。

会長報告

中江 亮君

- 11月30日の臨時理事会に於て、山新観光から依頼があった“第1回山新春休みアメリカ生活”の旅企画に鶴岡R.C.の後援を戴きたいとの要望に対し次の諒解の上で承認を与えました。
 - 鶴岡市と姉妹都市であるニューブランズウィック市に当市の小中学生をホームスティさせる親善訪問旅行であること。
 - 鶴岡市も後援していること。
 - 金銭は勿論のこと如何なる迷惑も当クラブにかけないこと。
- 12月2日荘内病院に入院されている会員の今野精一さんを見舞いに佐藤元伸幹事と一緒に行って参りました。病名は腸のポリープということで、11月29日に手術されましたが大変元気でした。皆さんよろしくとのことでした。
- 本日の理事会の決定事項についてご報告します。
 - 国際青少年交換委員会で作られた交換学生派遣に際しての選定基準草案について審議を尽され修正して可決しました。これは今後のクラブの内規として採用されましたので、会報に付帯しましたのでお読み下さい。
 - 玉城俊一さんが藍綬褒章を受章されましたことに対して、来る12月21日のクラブクリスマスパーティーに於てお祝品を差し上げることに致しました。
- 11月30日のクラブ年次総会に於て、次年度クラブ会長イレクト、クラブ副会長の選出について7名の指名委員が集まって3時間近く検討をしました。優秀な候補者が多く、甲乙つけ難く難交しましたが、最終的に次年度の会長イレクト川村徳男さん、副会長に佐藤順次さんを満場一致で指名致しました。翌日私と内山イレクトが佐藤順治さん宅を訪ね指名委員会の意をお伝え致し、心よくお引受けいただきました。

幹事報告

佐藤元伸君

1. 会報到着
鹿儿島西R.C. 東京R.C. 鶴岡西R.C.
2. 例会時間・場所変更のお知らせ
(1)温海R.C. 12月20日の例会はクリスマス家族会のため下記の通り変更。
日時 57年12月23日(木) P.M. 5:30点鐘
場所 温海グランドホテル
登録料 会員 7,000円 家族 3,000円
(2)鶴岡西R.C.よりクリスマス家族会の案内
日時 57年12月24日(金) P.M. 5:30点鐘

場所 グランドエルサン (苗津町)
会長・幹事出席予定

親睦活動委員会

張 紹淵君

会員誕生 菅原辰吉君・鈴木弥一郎君・津田晋介君
奥様誕生 迎田恵美子様・佐藤貴美子(順治)様・
若生 孝様・森田武子様

出席委員会

佐藤順治君

◎年間皆出席 13年間皆出席 中江 亮君
12年間皆出席 富樫良吉君

◎11月100%出席 56名

ロータリー財団委員会

佐藤 衛君

会員の板垣俊次さんよりロータリー財団に多額の寄付を頂いております。

・次年度副会長就任挨拶

佐藤順治君

私はその気でもなく、年もとっておりますし、身体の方も腰が痛とかいろいろありますので、一応おことわりしたのですが、又来年、再来年ということになりますとますますおけるということもありません。不肖も返りみずお請けすることに致しました。何分にも至らない者でございますけれども、お請け致しましたからには、ご期待にそうよう精一杯頑張りたいと思っておりますので、よろしくご指導の程お願い申し上げます。

・ゲストスピーカー紹介

張 紹淵君

ゲストスピーチに入ります前に簡単にご紹介致します。

今日は、庄司プログラム委員長さんより、私が一番尊敬しているカトリック教会(マリヤ園長)のマイケル神父様にお話をして貰えることになり、誠に有難うございます。11月中は神父様には大変ご多忙でありましたので、今日の例会日に特別都合を作っていた次第です。大変やさしくて何人にも親切に、感謝と他人への思いやりをお教え下さる神父様です。甚だ恐縮ですが、神父様から自己紹介を兼ねて生れ故郷と日本についてお話を下さるとのことです。皆さんご静聴をお願い致します。

ビジター

鶴岡西R.C. 佐藤成生君

(今週の担当者 松田貞夫)